

「学び合い・認め合い・笑顔輝く都田西っ子」の育成をめざして

今年度、本校は42歳、開校から41年目を迎えます。都田小学校より分かれ、昭和54年9月1日に開校宣言をしました。当時、都田小学校には1,600名を超える児童が在籍しており、都田西小学校開校当時はその約4割、622名での出発だったとのこと。校章は横浜市の「ハマ」のマークをモチーフに、児童が考案したものです。

現在の都田西小学校は、千名以上のお子さんをお預かりする、横浜市の中でも数校しか見られない大規模校です。今年度は、全学年が5学級、個別支援級も5学級の、計35学級、全校児童は1,036名、昨年度とほぼ同数でスタートしています。

昨年度まで進めて参りました本校「中期学校経営方針」も、4年を経て成果と課題が明確に表れてきています。このことを受けまして、これまで重点目標として設定して参りました「基礎基本の学習」「児童指導」「特別支援教育」「地域連携」「環境教育」について、今年度も継続して、重点的に進めて参ります。

そして、全市的に共通内容としてあげられている「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」について、本校としての「学力向上アクションプラン」「豊かな心の育成プラン」「体力・健康プラン」を策定し、具体的な形で取り組んで参ります。

また、「都田西小学校いじめ防止基本方針」に基づき、「いじめの未然防止」「いじめの早期発見・早期対応」「適切な対応・措置」を心がけ、家庭・地域と連携を図りながら進めて参ります。

学級数の増加にともなって教職員数も増え、経験の浅い教職員も少なくないため、今年度も、学校や横浜市の組織力を生かした人材育成を心がけていきます。教職員が元気でなければ、しっかりと子ども達を育てていくことはできません。教職員の働き方改革にも積極的に取り組み、会議の効率化や、校務分掌の見直しを行うとともに、保護者や地域の皆様のご理解を頂きながら勤務時間の適正化に努めることで、教職員が健康で働きやすい職場作りを進めていきたいと考えています。

残念ながら、今年度は新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校、そして感染症対策に努めながらの教育活動となり、保護者、地域の皆様にもご心配をおかけしています。これまで当たり前のこととして進めて参りました教科等の授業、行事や特別活動等についても、まず、子ども達の安全を第一に考えて進めさせていただいています。このような現状の中ではありますが、子ども達の大切な毎日を、安心・安全に過ごし、確かな力を身に付けていくことができる日々としていくことができるように、保護者、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、「学び合い・認め合い・笑顔輝く都田西っ子」の育成を目指して教育活動を進め、地域に根差した「わがまちの都田西小学校」を実現していきたいと思っております。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。